

令和4年度 農山漁村振興交付金(農福連携対策)
事業実施主体 評価一覧

1. 事業評価の実施

令和3年度に実施された「農山漁村振興交付金(農福連携対策)」の事業について、「農山漁村振興交付金(農福連携対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2271号農林水産省農村振興局長通知)第14の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 事業評価結果の総括

令和3年度に交付金事業を実施した沖縄県内の3地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。
その結果、優良と認められる地区が2地区、良好と認められる地区が1地区との評価結果となった。

3. 各地区の評価結果

●農福連携対策(普及啓発等推進対策事業を除く)

【令和元年度採択】2件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階					評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5		
沖縄	沖縄県	本部町	社会福祉法人アタイハートネットワーク(農業版ジョブコーチ育成・派遣支援事業)	●	●	■	/	/	A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
沖縄	沖縄県	本部町	社会福祉法人アタイハートネットワーク(施設外就労コーディネーター育成支援事業)	●	●	■	/	/	A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。

【令和3年度採択】1件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階					評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5		
沖縄	沖縄県	名護市	株式会社エスベレ	/	/	●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。

(注1)「事業実施段階」の凡例: ソフト対策 ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)
ハード対策 ☆…交付対象年度(計画) ★…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)
重点指導 ▽…重点指導(通知) ▼…重点指導(通知済み) △…重点指導(結果報告予定)

(注2)「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調

4. 第三者機関の意見聴取

農山漁村振興交付金実施要綱第6の規定に基づき、第三者機関である「農山漁村振興交付金(都市農村交流等)評価委員会」を組織し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

【評価委員会 委員】

- ・委員長：杉村 泰彦（琉球大学農学部 教授）
- ・委員：有木 真理（株式会社リクルートライフスタイル沖縄 代表取締役社長）
（五十音順） 幸喜 徳子（沖縄石油ガス株式会社 代表取締役会長）

【令和4年度評価委員会の開催概要】

1. 日時：令和4年8月3日(水) 10:00～12:00
2. 場所：沖縄総合事務局 会議室
3. 議事概要
 - 1) 令和4年度評価対象地区(農福連携対策)の評価について
 - ・令和3年度に事業を実施した3地区について、取組概要、評価案等を説明し、委員からの意見聴取を行った。
 - 2) 令和4年度評価対象地区(農福連携対策)の評価結果のとりまとめ
 - ・上記1)の結果を踏まえ、評価対象地区の評価案等を取りまとめ、了解を得た。
4. 主な意見
 - ・農業分野、福祉分野の双方の課題解決に資する取組が着実に行われており、事業で育成した人材の活躍や、モデル的な取組による県内の農福連携の普及に期待する。